

令和元年度の事業計画書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人北海道シマフクロウの会

1 事業実施の方針

- ・ 設立の翌事業年度は、以下の事業を確実に実施することを目標とする。
- ・ NPO 法人としての認知度を高めるための広報活動をレベルアップする

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施予定日時 (B) 当該事業の実施予定場所 (C) 従事者の予定人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 予定人数	事業費の予算額 (単位：千円)
シマフクロウに関する講演会など保護へ向けたイベントの開催	シマフクロウの生態や保護に関する講演会、学習会の開催（1回は専門家複数名を招聘し幅広く参加を募る）	(A) 9月、2月 (B) 9月は札幌で、2月は未定 (C) 10人	(D) 開催地の住民、生徒・児童ら (E) 各回150人	400千円
会報の発行とWEBサイト等による情報発信	① 会報（年3回）の発行。各号A4版カラー4ページ ② 会報掲載記事を冊子化し会の活動紹介、情報発信に活用 ③ WEBサイトでの発信。会活動の広報、会報・講演会内容の掲載	(A) ①5月、9月、1月②10月③随時 (B) ①②編集・発行は札幌の事務所③インターネット上 (C) ①②③とも5人	(D) ①会員及び協賛団体、公共施設へ配布、イベントでの配布②一般市民、生徒・児童ら③不特定多数 (E) ①1,500部-各号②500部③不特定多数	①700千円 ②200千円 ③200千円
シマフクロウの保護等に携わる方々への支援	シマフクロウの保護活動など、生物多様性の保全に取り組んでいる団体等へ助成金を通じた支援を行う	(A) 3月 (B) 選定された団体の所在地 (C) 5人	(D) 関連した活動を行う団体 (E) 1～2団体ほど	500千円

(2) その他の事業

なし

令和元年度年度 活動予算書
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
特定非営利活動法人北海道シマフクロウの会
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	180,000		
賛助会員受取会費	1,100,000		
		1,280,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	1,600,000		
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			
4. 事業収益			
5. その他収益			
受取利息			
経常収益計			2,880,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
業務委託費	200,000		
諸謝金(事業、講演会)	400,000		
諸謝金(事業、会報発行)	350,000		
通信運搬費(事業、講演会)	60,000		
通信運搬費(事業、会報発行)	100,000		
通信運搬費(事業、WEBサイト発信)	20,000		
印刷製本費(事業、会報等発行)	320,000		
消耗品費(事業)			
賃貸料(事業)	50,000		
支払助成金	500,000		
その他経費計	2,000,000		
事業費計		2,000,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
事務委託費	720,000		
旅費交通費	50,000		
通信運搬費	10,000		
消耗品費	30,000		
地代 家賃			
租税 公課			
支払手数料	10,000		
雑 費	50,000		
その他経費計	870,000		
管理費計		870,000	
経常費用計			2,870,000
当期経常増減額			10,000
III 経常外収益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
経常外費用計			
当期正味財産増減額			10,000
前期繰越正味財産額			3,372,921
次期繰越正味財産額			3,382,921

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。